

160W Sound Speaker

# FUN IMPACT

取扱説明書



あなたとみんなをFunLoggyでもっと楽しく





**警告**

## **安全上のご注意**

製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

### **警告・安全上重要なお願い**

このマニュアルに書かれてある注意事項をよく読み、それに沿って正しくお使いください。

雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。液体が入った物品を製品の近くに置かないよう注意してください。液体が侵入すると、漏電によって感電や火災の原因となることがあります。

許可なく製品を分解、修理、改造しないでください。安全性、法令の遵守、およびシステムパフォーマンスを損なう原因となり、製品保証が無効となる場合があります。またパーツなどのメンテナンスサービスには対応しておりませんので不具合発生時は販売店にご連絡ください。

火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。

万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードを束ねて使用しないでください。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグの根本を直接引っ張り、決してコードを引っ張らないでください。

本製品は、湿気、直射日光、埃っぽい場所を避けて保管してください。

本などの重たいものを機器の上に置かないでください。

電力供給には、必ず付属の電源アダプタをご使用ください。

強い磁力の近くに設置しないでください。

防水型では無いため、風呂場などで使用しないでください。

感電や怪我の原因となるため、製品を分解しないでください。

濡れた手で製品を触れないでください。感電の原因となります。

### **万一、異常が起きたら**

変な音・においがしたら・煙が出たら、異常に発熱したら

**電源を切る** 電源プラグをコンセントから抜く

お買上げ店に修理依頼をする

# 目次

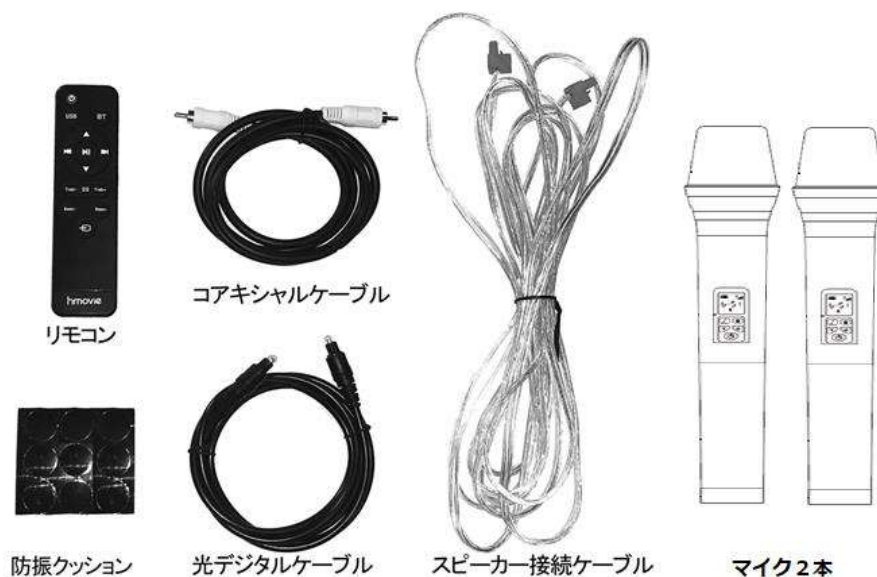
箱の中身を確認する .....	4
本製品でできること .....	5
各部の名称とはたらき .....	6
スピーカー本体正面 .....	6
スピーカー本体背面入力端子接続部 .....	7
リモコン .....	8
マイク .....	9
本機を使う準備をする .....	11
起動方法 .....	11
基本の接続 .....	12
ケーブル接続先 参考図 .....	12
OPTICAL 接続(光デジタル) .....	13
AUX 接続(ライン) .....	14
COAXIAL 接続(同軸デジタル) .....	14
音声を聞く .....	15
テレビや他の機器の音声を聞く ケーブル接続 .....	15
USB メモリ内の音声データの再生 .....	15
Bluetooth 接続で音楽/音声を聞く .....	16
サウンド効果を選ぶ .....	17
音声を調節する .....	17
困ったときは .....	18
その他 .....	19
主な機能 .....	19
再生できる音声ファイル .....	19
Bluetooth 無線技術 .....	19
アフターサービス .....	20
主な仕様 .....	21
保証書 .....	23

# 箱の中身を確認する

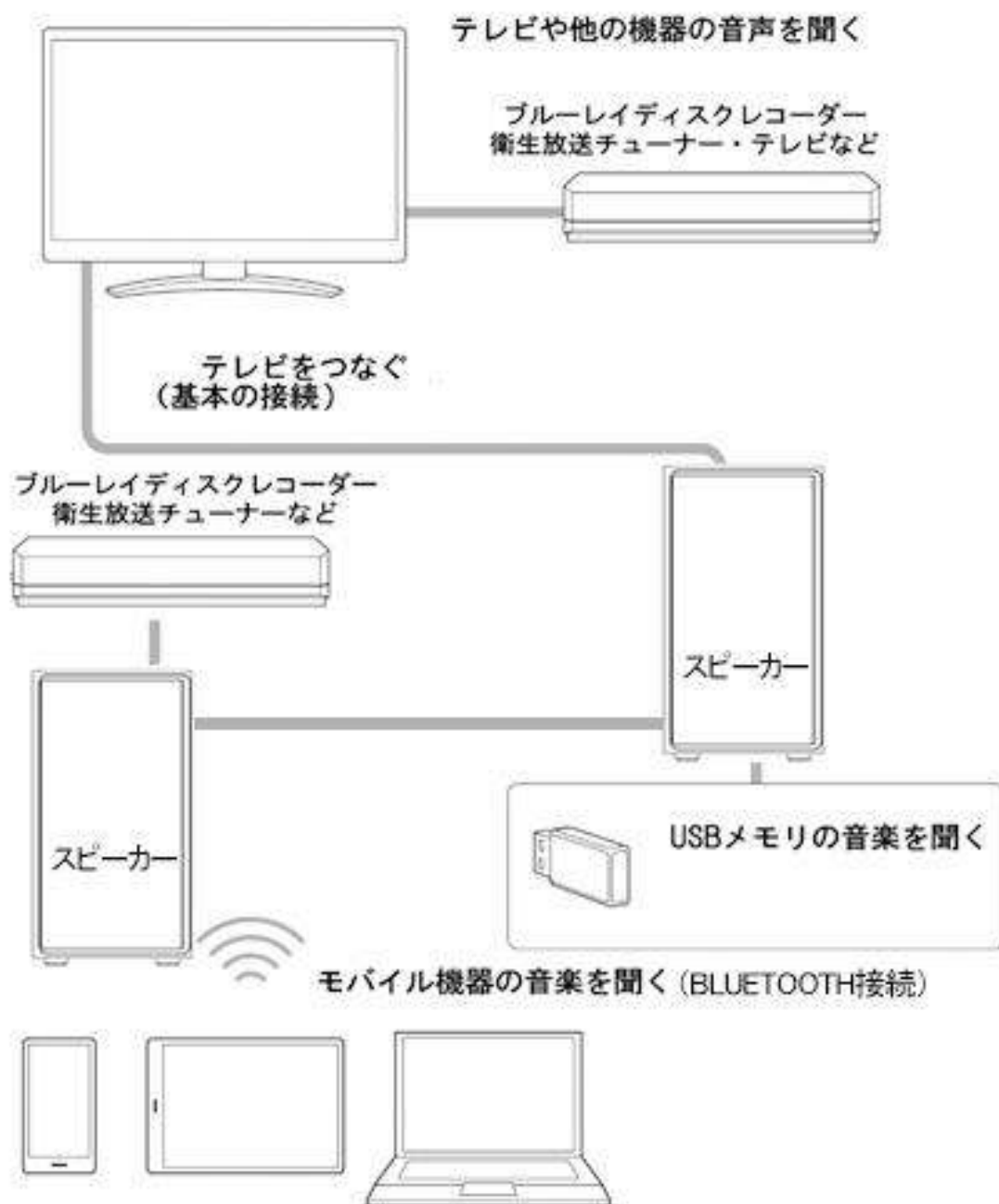
## 付属品

製品に下記が付属されていることをご確認ください。  
万が一足りないものがありましたら、FunLogy  
お問い合わせフォームよりお問い合わせください。

- ① スピーカー本体 L
- ② スピーカー本体 R
- ③ リモコン
- ④ コアキシャルケーブル
- ⑤ 光デジタルケーブル
- ⑥ スピーカー接続ケーブル
- ⑦ 防振クッション
- ⑧ マイク2本
- ⑧ 取扱説明書(本書)
- ⑨ 保証書(本書の末尾)

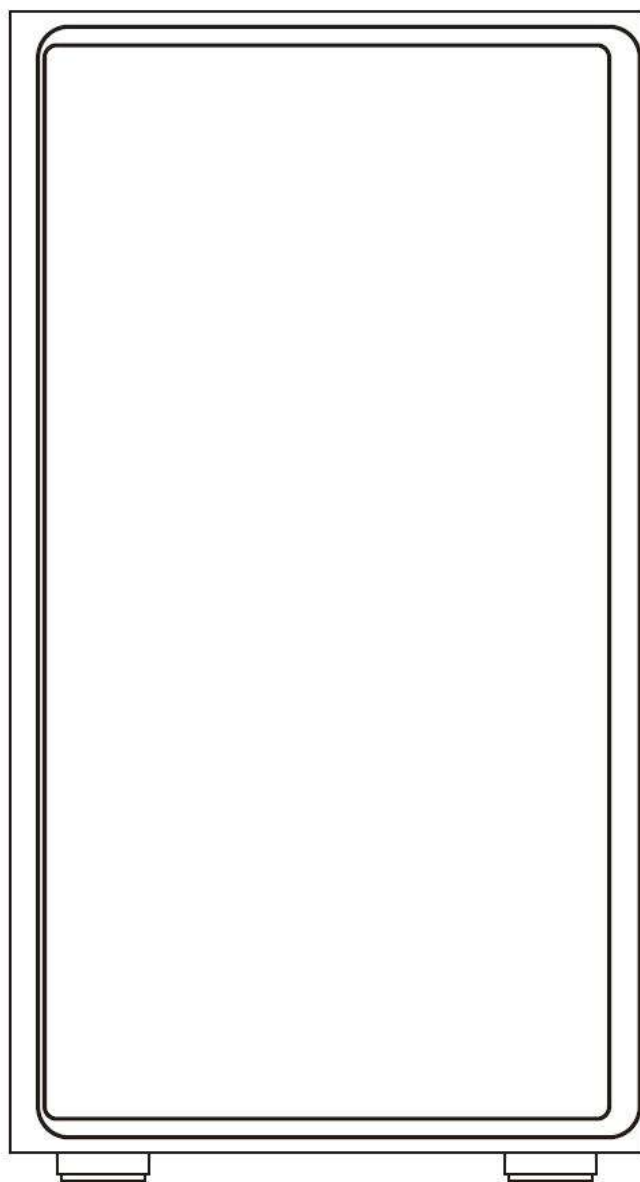


## 本製品でできること



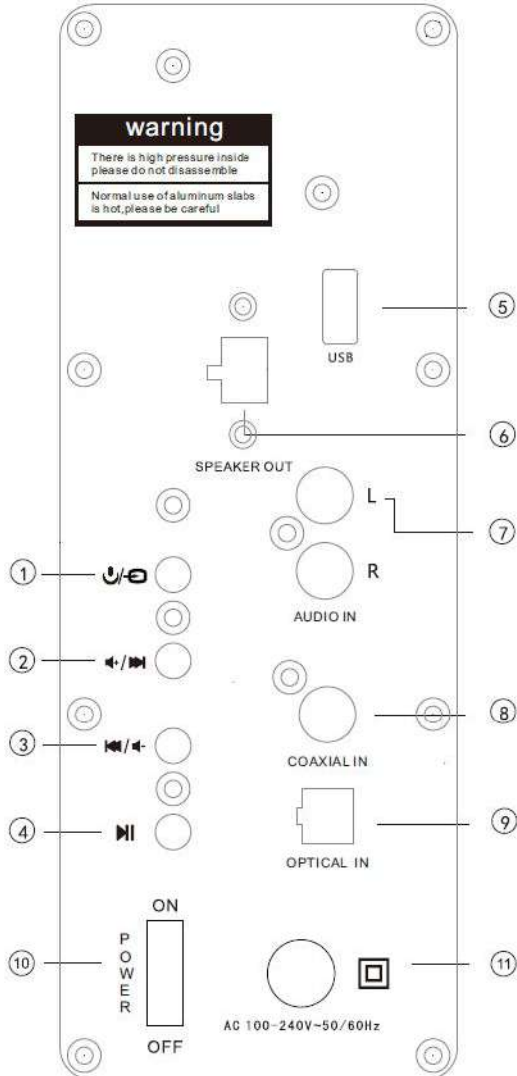
# 各部の名称とはたらき

スピーカー本体正面

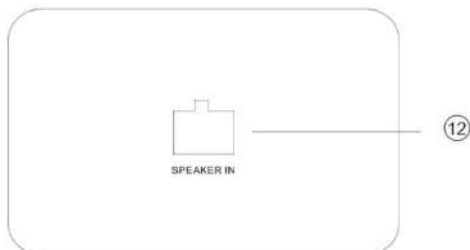


## スピーカー本体背面入力端子接続部

### 親機スピーカー

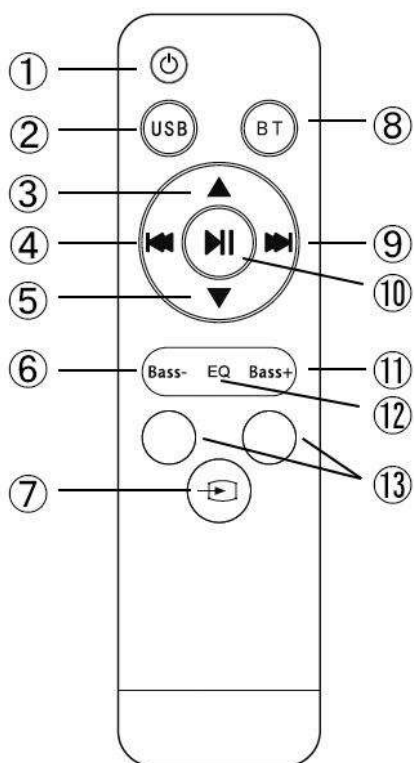


### 子機スピーカー



- ① 電源と入力の選択ボタン:長押しでオンとオフを切り替え、電源を入れ短く押して入力モードを切り替える。
- ② BluetoothとUSB 接続の場合 長押し:音量を上げる。短押し:次の曲が再生されます。
- ③ BluetoothとUSB 接続の場合 長押し:音量を下げる。短押し:前の曲が再生されます。
- ④ 再生・一時停止ボタン:曲の再生と一時停止
- ⑤ USB2.0 ポート:USB メモリを接続します。
- ⑥ スピーカー接続端子:スピーカー接続ケーブルを使用してもう一方の子機スピーカーと接続します。
- ⑦ オーディオ入力端子:オーディオピンケーブルで再生機器と接続します。
- ⑧ 同軸デジタルポート:コアキシャルケーブルで再生機器と接続します。
- ⑨ 光デジタル音声ポート:光デジタルケーブルを使いテレビ等と接続します。
- ⑩ 電源スイッチ:主電源の ON・OFF
- ⑪ 電源ケーブル:コンセントに接続します。
- ⑫ スピーカー接続端子:スピーカー接続ケーブルを使用してもう一方の親機スピーカーと接続します。

## リモコン



1. 機器の電源を ON モードとスタンバイモードに切替える。
2. USB 入力モードに切替える。
3. ▲ スピーカーの音量レベルを上げる。
4. ◀ Bluetooth/USB モードで、前のトラックにスキップします。
5. ▼ スピーカーの音量レベルを下げる。
6. Bass- 低音レベルを下げます。
7. ◻ /入力切替えボタン ケーブル接続の入力ソースを変更します。(OPT→COAXIAL→AUX→OPT)
8. BT 入力を Bluetooth に変更します。
9. ▶ Bluetooth/USB モードで、次のトラックにスキップします。
10. ⏮ Bluetooth/USB モードで、再生を開始または一時停止します。
11. Bass+ 低音レベルを上げます。
12. EQ サウンドモードを切替えます。(MUSIC/MOVIE)
13. このボタンは本機では使用しません。

※Bluetooth 再生時、アプリや接続デバイスによっては曲送りや一時停止に対応していない場合がございます。

※リモコンは本体に向けてご使用ください。

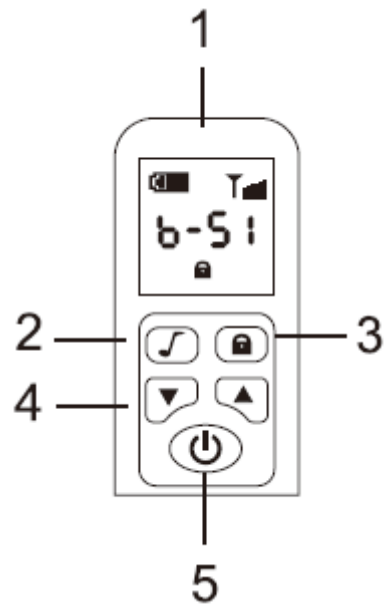
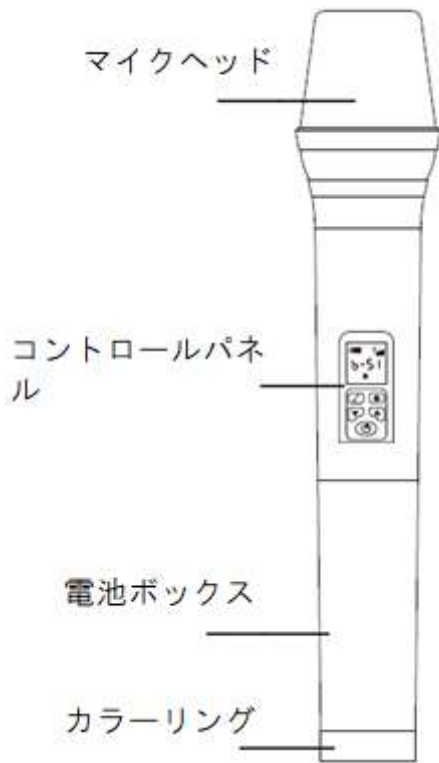
※使用時、落として壊さない、また液体をこぼさないよう、ご注意ください。

※リモコンを熱源の近く、直射日光、湿気が多い部屋に置かないでください。



## マイク

### 各部名称



コントロールパネル



- 1 赤外線放射ウインドウ。
- 2 サウンドエフェクト: 主に入力に使用サウンドモードとサウンドエフェクトの切り替え。
- 3 ロックボタン: ID ロックまた ID ロック解除。
- 4 上/下ボタン: マイク音量調整。
- 5 電源スイッチ: 2 秒間押し続けると電源の on/off が行えます

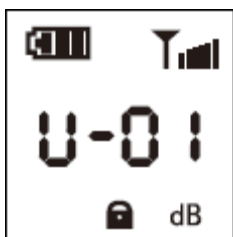
## ・マイクの使用

電池ボックスを回して外し、単三電池を2本取り付けます。

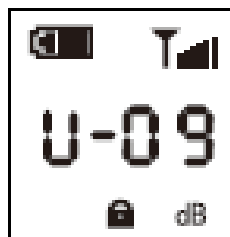
※マイクの使用にはマイク1本につき、単三電池が2本必要です。(別売り)

## ・マイクの音量を調節するには

ボタンを短押し：音量を下げる場合は  音量を上げる場合は  を押してください。





最小の  
ボリュームは1




最大の  
ボリュームは9

## ・エフェクトの掛方

 を短く押すとエコーの強さを選択する画面になります (0 から 5 までの 6 段階)

 長押しすると、デフォルトのサウンドトラックに戻ります。

 ボタンを押して、エフェクトの強さを決めていきます。



## ・他の機器の干渉を受けた場合

ID ロックをすることでスピーカーとマイクのが他の機器と干渉を防ぐことができます。

操作は次のとおりです。

ステップ 1：マイクをスピーカーから 1 メートル以内に近づけます。

ステップ 2：ロックボタンを 3 秒以上長押しし ID をロックします。ID ロックを解除するには、3 秒間押し続けますロックされると下記の画面が表示されます



ID ロック画面



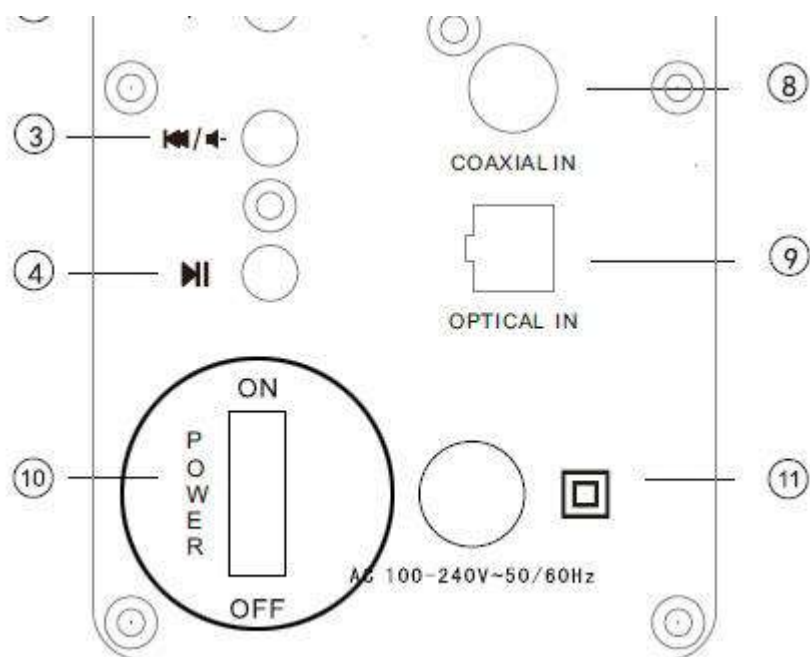
ID アンロック画面

# 本機を使う準備をする

## 起動方法

電源を入れる

- ① スピーカーケーブルでLとRのスピーカーを接続する。
- ② 電源プラグをコンセントに接続します。
- ③ ⑩の主電源をONにします。
- ④ スピーカー本体前面のLEDが点灯します。



スピーカーに異常がある場合は直ちに使用を中止し、販売店にご連絡ください。  
必ず上記手順に従って操作してください。

## 基本の接続

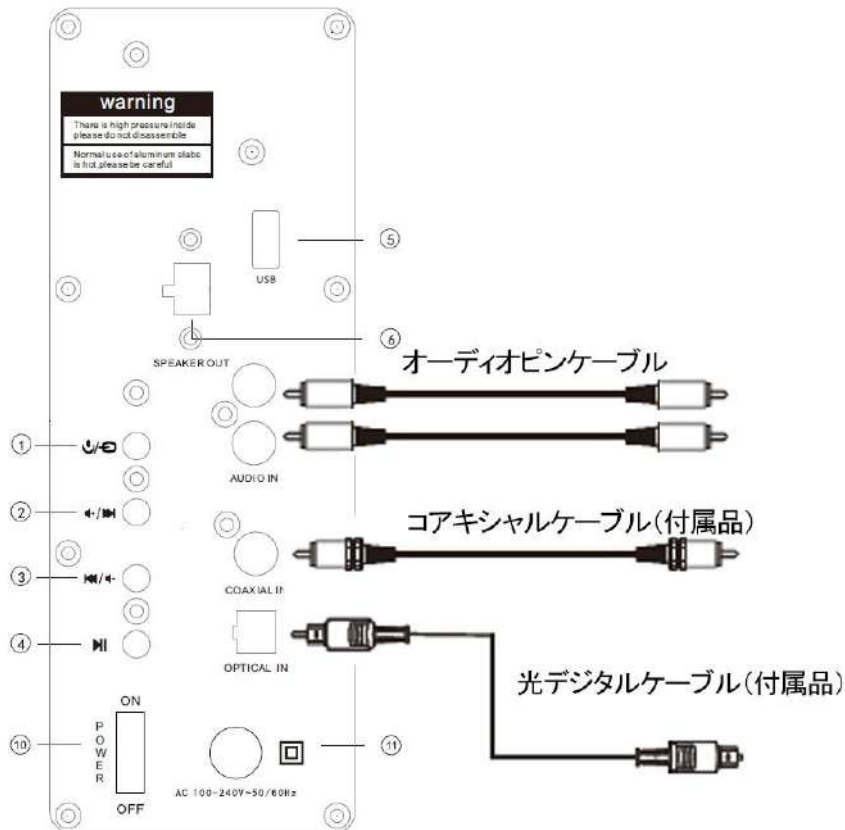
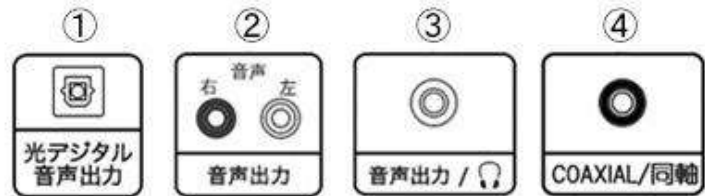
各機器の音声出力端子に合わせて、ケーブルを接続し、リモコン又は本体操作によって入力信号ソースを変更してください。

接続方法	ケーブル	パネル表示
AUX	オーディオピンケーブル	AUX
COAXIAL	コアキシャルケーブル	COX
OPTICAL	光デジタルケーブル	OPT

## ケーブル接続先 参考図

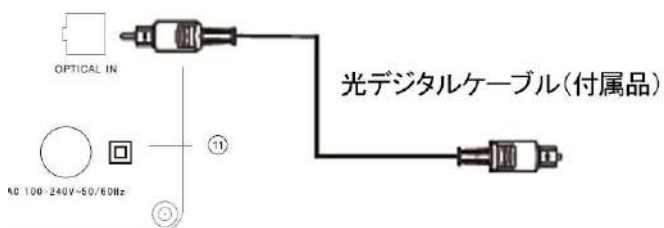
### テレビなどの接続可能な端子

- ① 光デジタルケーブルで接続(付属品)
- ② オーディオピンケーブルで接続
- ③ 3.5mm ステレオ音声ケーブルで接続
- ④ コアキシャルケーブルで接続(付属品)



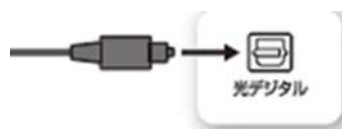
## OPTICAL 接続(光デジタル)

※ケーブル差込口にカバーが付いていますが外さずにそのままケーブルをきっちり奥まで差し込んでください。



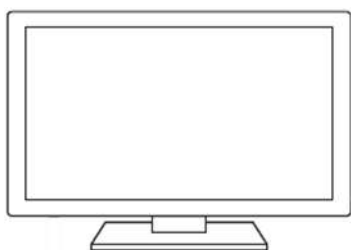
光ケーブルは白い保護キャップを取り外す。  
光デジタルケーブル(付属品)を使用してテレビ・ブルーレイディスクレコーダーなど再生機器の光デジタル音声出力に接続します。

接続の際は端子と差込口の方向を合わせて接続してください。

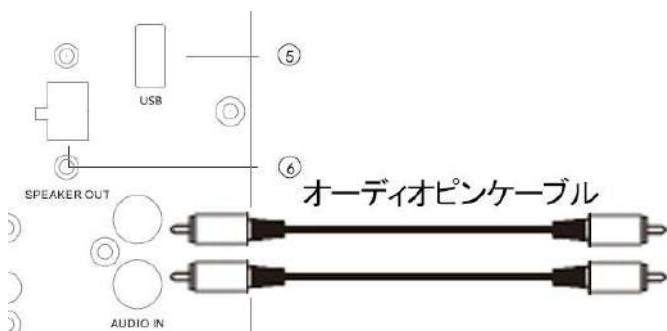


テレビやブルーレイレコーダーなどの再生機器

※パネル表示は OPT に切換



## AUX 接続(ライン)



オーディオピンケーブル・3.5mm ステレオ音声ケーブルを使用してテレビ・ブルーレイディスクレコーダーなど再生機器のオーディオ出力・イヤホンジャック等に接続します。

※接続端子に合うケーブルを別途ご用意ください。



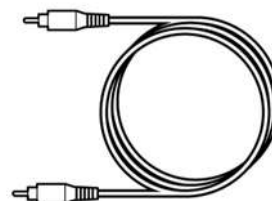
※パネル表示は AUX に切換



## COAXIAL 接続(同軸デジタル)



コアキシャル同軸デジタルケーブルを使用してテレビ・ブルーレイディスクレコーダーなど再生機器のコアキシャル同軸音声出力に接続します。

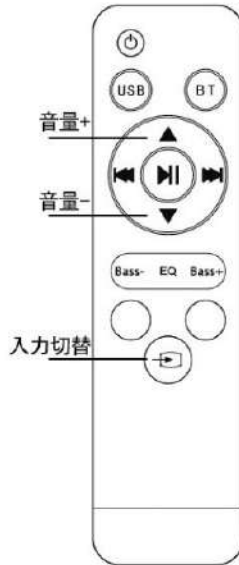


※パネル表示は COX に切換



# 音声を聞く

## テレビや他の機器の音声を聞く ケーブル接続



接続方法	ケーブル	パネル表示
AUX	オーディオピンケーブル	AUX
COAXIAL	コアキシャルケーブル	COX
OPTICAL	光デジタルケーブル	OPT

### 1 入力切換ボタンを繰り返し押す。

ボタンを押し接続したケーブルに合わせて入力を切り換える。  
押す度に(OPT→COAXIAL→AUX→OPT)のように入力が切り換わります。  
次に再生機器で音声を再生する。

### 2 リモコンの音量▲/▼ボタンで音量を調節する。

☆スピーカー本体の背面操作ボタンで入力切換・音量調節をすることもできます。(項目:スピーカー本体背面入力端子接続部)

## USB メモリ内の音声データの再生

USB メモリを背面の USB ポートに挿入する。  
入力切換ボタンを押して入力を USB に切り換える。  
再生ボタンを押すと音声の再生が可能です。

メモ

対応した音声ファイルは下記形式のファイルになります。  
(MP3/WMA/APE/WAV/FLAC)

パネル表示

USB

## Bluetooth 接続で音楽/音声を聞く

スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器と Bluetooth 接続してモバイル機器の音楽をワイヤレスで聞くことができます。

**1** リモコンの BT ボタンを押して、再生モードを Bluetooth に変更します。

**2** 本体の LED 表示パネルが“bT”に変わり点滅します。(ペアリング待機状態)

**3** Bluetooth 機器側の設定

PC やスマートフォンなどの Bluetooth 機器側で Bluetooth 機能を有効にし、Bluetooth リストが表示されたら“FUN ROCK”を選択します。

※パスコードを要求された場合は「0000」を入力します。

**4** 本体の LED 表示パネル“bT”が点灯していることを確認する。

本機とモバイル機器との接続完了。

※2回目以降の接続はスピーカー本体の電源 ON 又は Bluetooth 機器側で Bluetooth を有効にした際に自動接続されます。

**5** モバイル機器の音楽再生アプリで音楽を再生する。

スピーカー本体から音楽が出力されます。

リモコンの |◀◀ ▶▶| ボタンで曲送り・曲戻しができます。リモコンの▶||ボタンで再生/一時停止ができます。

### メモ

モバイル機器からも音量調節・曲送り・曲戻し・一時停止・再生などの操作は可能です。

新しく Bluetooth 機器を接続したい場合は、現在接続している Bluetooth 機器の Bluetooth 機能を無効にしてください。リモコンの再生ボタンを長押しすることでペアリングの解除ができます。



# サウンド効果を選ぶ

## 音声を調節する

音源に合わせてサウンド効果を設定することができます。

(サウンドモード)

EQ ボタン・・・サウンドモードを下記の 2 種類から変更できます。

EQ0:MUSIC EQ1:MOVIE

EQ ボタンでお好みのサウンドモードを選びます。

### MUSIC

音楽を聞くときに最適です。

### MOVIE

音の密度広がりを再現・映画を観るときに最適です。

### サウンドをカスタマイズ

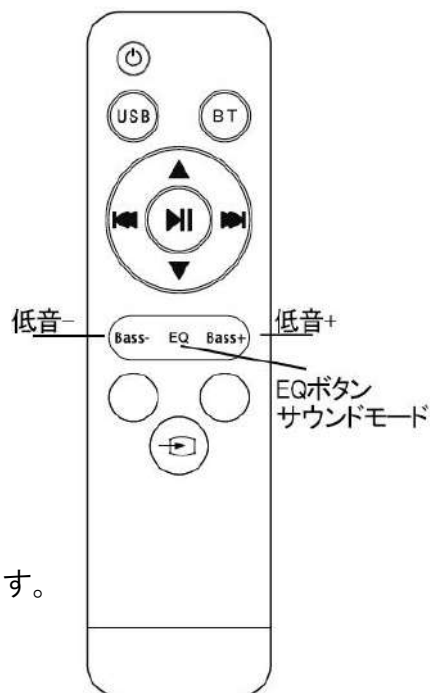
EQ ボタンで設定した音色をさらに Bass ボタンで

調整することによりお好みの音色にカスタマイズすることができます。

### 調整範囲

Bass+/- ……バス(低音)

(-5 ~ +5)



## 困ったときは

### 困ったときは

本機の調子がおかしいとき、お問い合わせ頂く前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、販売店にお問い合わせください。

### 電源

#### 電源が入らない

- ・電源ケーブルが正しく差さっていない。
- ⇒電源ケーブルを確認ししっかり接続します。
- ・AC アダプタの不良
- ⇒販売店にお問い合わせください。

### リモコン

#### リモコンが反応しない

- ・電池容量が足りない。
- ⇒電池を新品に交換してください。
- ・本体までの距離が遠い。
- ⇒本体の近くで操作する。
- ・本機の前に障害物がある。
- ⇒障害物を取り除いて下さい。

### 光ケーブル接続 同軸デジタル接続

#### 光ケーブル接続時・同軸デジタル接続時に音が出ない

- ・出力機器側(テレビやDVD プレイヤー)の音声出力設定が正しくされていない。
- ⇒出力機器の音声出力が接続方法と合っていることを確認する。
- ⇒PCM 音声に切り替える。
  - ・出力機器のサラウンド音声は DTS など他のサラウンドに設定されている
- ⇒出力機器のサラウンド音声を Dolby デジタルに設定する
  - ・スピーカーの入力設定が異なっている。
- ⇒リモコンの入力切換ボタンでスピーカーの入力を OPT・COX に切り替える。

- ・音量が0になっている。

⇒リモコンの音量ボタンを押して音量を上げてください。

### 本体

#### 大音量で再生した際に本体が温くなる。

- ・正常です
- ⇒音を小さくして下さい。

### Bluetooth 接続

#### スピーカーと Bluetooth 接続できない

- ・接続先の Bluetooth 機器の電源が入っていない。または Bluetooth 機能が有効になっていない。
- ⇒Bluetooth 機器の電源を入れる。または Bluetooth 機能を有効にする。
- ⇒Bluetooth 機器を本機にできる限り近づけてください。
- ⇒本機と Bluetooth 機器を再度ペアリングしてください。
  - Bluetooth 機器側で、本機の登録を解除し再度ペアリングします。
- ペアリングできない
  - ⇒他の Bluetooth 機器とペアリングされている場合、2 台目はペアリング出来ません。スピーカー側のペアリングを解除して接続してください。
  - ⇒無線 Lan や他の 2.4GHz 無線機器、電子レンジなどの影響を受けていないか確認してください。電磁波を発生する機器がある場合は、その機器を本機から離してください。
  - ⇒他の Bluetooth 機器が近くにあるとペアリングできない場合があります。その場合は、その Bluetooth 機器の電源を切ってください。

## Bluetooth 接続時に音が出ない。

・Bluetooth が接続されていない。

⇒Bluetooth 機器の再起動・再接続をしてください。

⇒Bluetooth 機器側で音量を上げてください。

⇒スピーカーの音量を上げてください。

## 音が途切れる

⇒接続機器の電源を入れなおしてください。

⇒接続機器の距離を近づけてください。

⇒接続機器の位置を変更してください。

⇒スマートフォンの音楽再生アプリ以外のアプリを終了してください。

## その他疑問点・ご不明点

その他、疑問点やご不明点などございましたら、公式サイトのお問い合わせフォームまたは LINE @よりお問い合わせください。LINE@では新製品の情報や購入者限定のお得な情報もお届けしております。是非ご登録下さい。

# その他

## 主な機能

- ・ 簡単ワイヤレス接続での 5.1ch サラウンド
- ・ AUX 入力、コアキシャル入力、デジタル入力による有線接続での音声再生
- ・ USB メモリ内の音声、音楽ファイルの再生
- ・ Bluetooth を利用した各種機器の再生

## 再生できる音声ファイル

### USB メモリ接続時のご注意

- ・ ファイルのフォーマットや圧縮状況、録音状態によって再生できない、または無音で再生されることがあります。
- ・ パソコンで編集したファイルは再生できないこ

とがあります。

- ・ デジタル著作権管理 (DRM) など保護されたファイルは再生できません。
- ・ USB メモリは必ず以下のフォーマットのものをご使用ください。

## 対応フォーマット

FAT/FAT32/NTFS

## 対応音声形式

MP3/WMA/APE/WAV/FLAC

## Bluetooth 無線技術

Bluetooth 無線技術は、パソコンやデジタルカメラなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。およそ 10m 程度までの距離で通信を行うことができます。

### Bluetooth 機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、Bluetooth 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。本機は下記の Bluetooth バージョンとプロファイルに対応しています。対応 Bluetooth バージョン: Bluetooth 標準規格 Ver. 4.0 対応プロファイル Bluetooth(A2DP Advanced Audio Distribution Profile): 高音質な音楽コンテンツを送受信する。

AVRCP (Audio Video Remote

Control Profile): 再生、一時停止、停止など、AV 機器を操作する。

### ご注意

- ・ Bluetooth 機能を使うには、相手側 Bluetooth 機器が本機と同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、Bluetooth 機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- ・ Bluetooth 無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、本機側での再生がわずかに遅れます。

### 通信有効範囲

見通し距離約 10m 以内で使用してください。

## 保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧の異なる海外ではお使いになれません。

### 保証書

- ・ この製品には保証書が添付されています。  
(説明書末尾ページ)
- ・ 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・ 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

調子が悪いときはまずチェック「困ったときは」の項を参考にして故障かどうかを点検してください。それでも具合の悪いときは販売店の相談窓口へ

販売店の相談窓口へご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- ・ 製品の型名 FUN IMPACT
- ・ 接続しているテレビやその他の機器のメーカーと型名
- ・ 故障の状態:できるだけ詳しく
- ・ 購入年月日:

### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

ただし、故障の状況その他の事情により修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

## 部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます

## 主な仕様

モデル	160W Sound Speaker FUN IMPACT
サイズ	スピーカー(L) 幅 262mm × 奥行 240mm × 高さ 440mm スピーカー(R) 幅 262mm × 奥行 240mm × 高さ 440mm
重量	スピーカー(L) 4.1 kg スピーカー(R) 4.6 kg
対応電圧	AC 100～240V 50Hz/60Hz
パワー出力	スピーカー(L) 2.5 インチ 80W スピーカー(R) 2.5 インチ 80W
再生周波数帯域	35Hz～20kHz
SN 比	87dB 以上
Bluetooth バージョン	Bluetooth 4.2
入力感度	700 ± 50mV
ディストーション	0.1%以下
最大通信距離	10m (障害物が無い時)
対応音声形式	MP3/WMA/APE/WAV/FLAC
本体表示	LED ディスプレイ表示
入力端子	AUX 入力×1、光デジタル入力×1、コアキシャル(同軸デジタル)端子×1、USB×1、Bluetooth
付属品	リモコン/コアキシャルケーブル/光デジタルケーブル/取扱説明書/保証書(説明書末尾ページ)/マイク2本

※仕様および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。

実機と異なる場合は、実機の仕様・外観が優先されます。

## 無料保証規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。送料につきましてはご購入後1ヶ月以内の不良(初期不良保証)の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後1ヶ月を経過した場合1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。本書記載の修理対応の内容をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行いたしませんのでたいせつに保管してください。)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口は(1)お買い上げの販売店、(2)本書記載のお問い合わせ窓口になります。

2. 保証期間内でも次の場合には有料となります。

(1) 本書のご提示がない場合

(2) 本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合

(3) お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合

(4) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合

(5) 使用上の誤り(取扱説明書の注意書きに従った正常な仕様をしなかった場合を含む)による故障・損傷

(6) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷

(7) お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷

(8) 火災、自身、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷

(9) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷

(10) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

3. 故障状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

4. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。

5. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

7. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

8. 機器にインストールされたアプリのアップデートによりアプリが使用できない場合の保証はいたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。

※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間後の修理については取扱説明書をご覧ください。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

# 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中に正しい使い方をして故障が発生した場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。

ご購入から1年を経過した商品については、有償対応となりますのでご了承ください。有償修理において部品の調達ができない場合は、修理不可となる場合もあります。

ご購入後1ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。  
ご購入後1ヶ月を経過した場合 1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。  
お買い上げいただいた製品のレシート又は各種ショッピングサイトの注文番号と一緒に保存してください。

製品名	<b>FUN IMPACT</b>	お 客 様	お名前・ご注文番号
お買上げ日	年 月 日		販売店・ご注文サイト
保証期間	ご購入日より <b>1年間</b>		

## お問い合わせ窓口

### 製品型式 FUN IMPACT

公式サイト お問い合わせページ 24時間 365日受付

<https://projector.click/supportinfo/>

メールでのお問い合わせ 24時間 365日受付

[funlogy123@gmail.com](mailto:funlogy123@gmail.com)

LINE@でのお問い合わせ 月曜から金曜 10:00~18:00



LINE@



FunLoggy 公式サイト

あなたとみんなをFunLoggyでもっと楽しく

